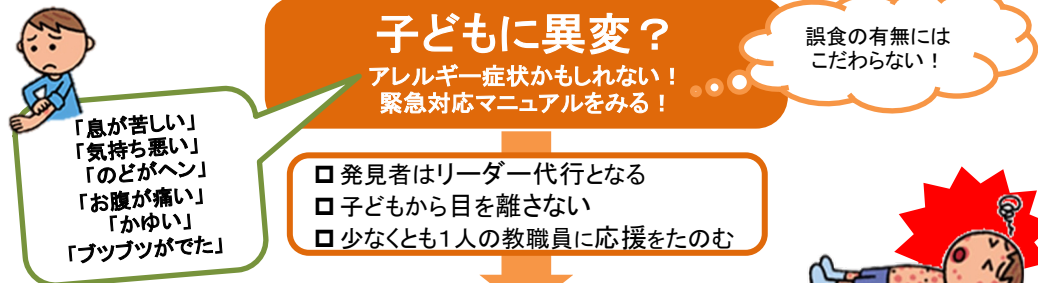




このマニュアルの使い方
Youtubeで確認（14分）

アレルギー緊急時対応マニュアル

事業主・制作：香川県小児科医会
協賛：香川県医師会、日本小児科学会香川地方会
令和8年度改訂



発見者は緊急性の高い症状があるか、5分以内で判断

消化器の症状

- 持続する強いおなかの痛み（がまんできない）
- 繰り返し吐き続ける

呼吸器の症状

- のどや胸がしめつけられる（苦しそう・苦しいと言う）
- 声がかすれる
- 犬がほえるような咳
- 息がしにくい・しにくそう
- 持続する強い咳こみ
- ゼーゼーする呼吸

全身の症状

- ぐったり
- 意識もうろう
- 尿や便をもらす
- 脈を触れにくいまたは不規則
- 唇や爪が青白い

NO

どれかひとつでもあてはまるか？

YES

- 症状チェックシートどおりに対応

症状チェックシート（別紙）

- 可能なら保健室などに移動※
- 相談（養護教諭など）
- 連絡（校長・園長・家族など）

※移動について

- 必ずつきそう
- なるべく歩かせない
- 車いす・担架も考慮

緊急対応！

- その場に人を集める → 右①へ
緊急時の役割分担
- その場で動かさない → 右②へ
安静を保つ体位
- その場でただちにエピペン・ネフィー使用迷うときは使う！ → うら③へ
エピペン・ネフィーの手順
- 救急車要請（119） → うら④へ
救急車の要請
- 呼吸・反応がない（心肺停止かも？） → うら⑤へ
心肺蘇生の手順

① 緊急時の役割分担（★の3人は必要）

★リーダー（校長・園長が担当）

- 現場到着後リーダーとなる
- すべてを把握する
- 緊急時対応マニュアルに従い判断・指示
- 内服の指示／介助
- エピペン・ネフィー使用／介助
- 心肺蘇生・AEDの使用／介助
- 保護者への状況説明

準備係

現場へ必要なものを運ぶ

- エピペン・ネフィー・内服薬
- AED
- 緊急時対応マニュアル
- 症状チェックシート
- 個別対応シート など

誘導係・その他

- 救急車の誘導
- 他の子どもの対応など

記録係

- 症状の観察
- 症状チェックシート（別紙）記入
→ 症状チェックシート
- 状況に応じて処置の介助 など

★連絡係

- 校長・園長を現場に呼ぶ
- 準備係へ連絡
- 救急車を要請→誘導係に連絡
- 記録係・その他人を集める
- 保護者に連絡

★観察係（発見者・養護教諭が相当）

- 症状の観察と緊急性の判断
- 子どもに声をかけ続ける
- 症状チェックシート（別紙）に従い、処置の必要性を判断
- 内服させる
- エピペン・ネフィー使用／介助
- 心肺蘇生・AEDの使用／介助

② 安静を保つ体位

ぐったり・意識もうろう
ショックです！急いで！

あおむけにして足を高く上げる



15～30 cm

ショック体位！

吐き気・嘔吐
吐物による窒息の危険！



からだを顔と横に向ける

息が苦しい
少しでも呼吸を楽に！

上半身をおこす
椅子など背もたれに
寄りかか
らせる



子どもに声をかけながら できるだけたくさんの人で対応しましょう



エピペンの使い方動画
(Youtube)で確認できます(1分)

③ エピペンの手順

① エピペンを打ちやすい体勢をとる

- ゆっくりあおむけにする
 - エピペン使用者は、こどもの脇に座る
 - 介助者は、こどもをはさんで使用者とむかいあわせになる
 - 介助者は、こどもの足のつけねと膝をおさえる
- ※もう1人介助者がいれば上半身をおさえる



② エピペンをケースから取り出して きき手で「グー握り」する

- オレンジ色を下にして握る
- 親指はそえない
- 握ったら持ちかえない



③ エピペンを打つ位置を確認

介助者がおさえている太ももの
前面、中央、外側
介助者の両手の中央 ★ がめやす

- 服の上からでもOK
- ポケットの中が空であることを確認



④ エピペンを打つ

- 安全キャップ(青色)を上引き抜く
- 先端(オレンジ色)を目標に軽くあてる
- **こどもに声をかける:「エピペンをするよ! じっとしてね!」**
- そのまま垂直にグッと押しつける
- 「パン!」と音がしたら投与完了・そのまま3秒待つ
- ※音がしない場合はもう一度グッと押しつける
- エピペンを太ももからゆっくり離し、注射部位を軽くもむ
- オレンジ色のニードルカバーが伸びていることを確認



⑤ その後

- 通常 15分以内に楽になる(効果は約15分持続)
- 元気になっても動かせない、観察を継続
- 使用済みエピペンはケースに入れ病院へ
- (2本目のエピペンがある場合)
- 10分後にも「緊急性の高い症状」があれば2本目を使用(どちらの足でもよい)ネフィーでもok



③ ネフィーの手順

ネフィーの使い方動画(Youtube)
で確認できます(20秒)



① 取り出す



ケースから
取り出す

② 持つ



人差し指と
中指でノズルの両側を
押さえ、親指で押し上
げボタンを軽く支える

③

差し込
む



ノズルの先端1cm
くらいを鼻の穴に
入れる

④ 押す (噴霧)



カチッと音がするまで
押し上げボタンを強め
に押す

<注意> 噴霧中・噴霧後鼻をすすらない
※10分後にも緊急性の高い症状があれば2本目同じ側の鼻に使用。エピペンでもok

④ 救急車の要請 (119番通報)



緊急受診先病院
あれば伝える

「アナフィラキシーでの救急要請です!」●子どもの名前・年齢・性別

□ 施設名、電話番号、住所 ※事前に記入しておく

施設名	
電話番号	
住所	

●現在の状況
●エピペン・ネフィーの有無/使用したか等伝える

⑤ 心肺蘇生の手順

① 反応の確認

反応がない

- 肩を叩いて大声で呼びかける

同時に

② 救急要請 119番

- AEDの手配
- 人を集める

③ 呼吸の確認

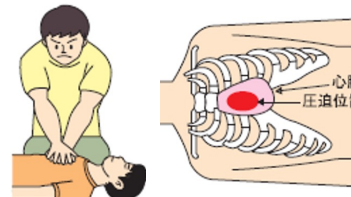
- 胸とお腹の動きを見る
- 10秒以内に判断

普段通りの呼吸をしていない

④ 胸骨圧迫

必ず

- 胸の真ん中を両手で圧迫
- 強く(胸の厚さの約1/3)
- 1分あたり100回押す
- 絶え間なく(中断は最小限)



人工呼吸

可能なら

- 2人以上で対応できれば実施
- 胸骨圧迫30回+人工呼吸2回
- 鼻をつまんで、下顎挙上
- 約1秒で胸が上がる程度に吹き込む



⑤ AED

- 準備中も胸骨圧迫をできる限り止めない
- 電源を入れて音声ガイドに従う

このマニュアルは東京都および名古屋市発行の食物アレルギー緊急時対応マニュアルを参考に
香川県小児科医会食物アレルギー対策委員会が作成し、令和8年度改訂しました。